

11月の消防広報重点事項

発行 令和4年10月11日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

● 秋季火災予防運動がはじまります。

空気の乾燥や暖房器具の使用など、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として、11月9日（水）から15日（火）までの7日間にわたり、秋季全国火災予防運動を実施します。

この運動は毎年春・秋の2回実施しており、令和4年度は「**お出かけは マスク戸締り 火の用心**」を全国統一防火標語とし、消防署では、消防団員等と合同で一般家庭を訪問して火災の予防方法や住宅用火災警報器の設置・維持管理の指導を行うとともに、町内会等を対象に初期消火訓練、防火座談会等を行います。



● 電子レンジを安全に使用しましょう。

近年、電子レンジを使用して調理を行う食品が増え、電子レンジを使用する機会が増加しており、電子レンジの火災が増加しています。

電子レンジの火災を未然に防ぎ、電子レンジを安全に使用するため、次のことを守りましょう。

★電子レンジ火災を防ぐ普段の心得★

- ① さつまいもや中華まんなどは、長時間加熱すると爆発的に燃焼する危険性がありますので、加熱時間を長めにせず、取扱説明書で確認しましょう。
- ② 調理中はその場を離れずに、食品の様子を見ながら、加熱しましょう。
- ③ 電子レンジの周囲には、可燃物を置かないようにしましょう。
- ④ 冷凍食品などは、包装の表示を確認してから加熱しましょう。

🔔 万が一、火災が発生したら 🔔

扉を開けずに**電源を遮断**する。



扉を閉めたまま、あわてずに**庫内の様子を見る**。



火が消えなければ、扉を閉めたまま、消火器などの**消火器具を準備**する。

※ 万が一火災が発生したときは、119番通報してください。

「電子レンジ火災を防ぐ普段の心得」を守り、火災を未然に防ぎましょう！！

● 正しい119番通報のお願い

消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年から11月9日を「119番の日」としています。

住民からの的確な119番通報は、国民の生命・身体・財産を守る消防活動の迅速さ、確実性につながります。

119番通報の際は、消防職員から「火事ですか？救急ですか？」と聞かれます。また、次のような情報をお尋ねしますので、落ち着いて対応をお願いします。

<火災の場合>

- ・ 発生場所？（住所・何階・近くの目標物）
- ・ 何が燃えているか？
- ・ 逃げ遅れはないか？
- ・ 通報者の氏名・電話番号

<救急の場合>

- ・ 発生場所？（住所・何階・近くの目標物）
- ・ 誰がどうしたのか？
- ・ 通報者の氏名・電話番号

<事故の場合>

- ・ 発生場所？（住所・近くの目標物）
- ・ どういう事故か？
- ・ けが人（閉じ込められている人）はいるか？
- ・ 通報者の氏名・電話番号

地域の消防訓練などにあわせて、119番の通報訓練も行っていますので、通報訓練を体験しておけば、実際の通報時に大変有効となりますので、ご希望の場合は、お近くの消防署へご相談ください。



● 盛岡市内の1月から9月までの火災件数

	令和4年	令和3年	比較増減
火災件数	23件	38件	15件減
死者数	4人	5人	1人減

● 令和4年9月中の火災1件の内訳

9月17日 前湯四丁目 百貨店1棟ぼや